会議結果報告書

1　会議名	ごみ処理に関する課題についての意見交換会（中町自治会）
2　日時	平成30年5月20日（日）19：20～20：30
3　場所	中町自治会館
4　出席者	（資源循環課）添田主幹、森岡副主査 （環境事業センター）安齋担当主査、加茂主事 （中町自治会）参加人数：44人
5　内容	本市のごみ処理に関する課題について意見交換会を実施した。会議の主な質問と意見は次のとおりであった。 ●有料化とはどのようなことか →市が指定するごみ袋を購入していただき、そのごみ袋で使ってごみを出すことを指して、有料化と呼んでいる自治体が多いです。 ●今でも不法投棄が多いのに、有料化したら、もっと多くなるのではないか。何か対策はあるか。 →有料化することになった場合、期間をしっかりと設け、周知に努めていきます。 ●戸別収集では、道が狭い場合、どのようにごみを収集するか。 →戸別収集を行っている自治体では、収集車で戸別にアプローチが出来ない場合には、軽自動車で収集を行い、それでも収集出来ない場合には、徒歩で収集に伺っている現状です。 ●資料に不法投棄の対策例が書かれているが、この程度のことで不法投棄が止むとは思えない。有料化と戸別収集は一体で行って欲しい。指定の袋を使わずごみを出されて一番迷惑を被るのは、ステーションの前のお宅である。 →藤沢市は有料化と戸別収集を併せて導入しました。一方で、鎌倉市は、両方について検討しましたが、有料化のみを導入しています。鎌倉市では、その結果、不法投棄があったお話も聞いています。本市については、いずれについても導入することとなったわけではなく、現在、両方について、それぞれ検討を行っているところです。 ●有料化だけを行った場合、ステーションを誰が管理するかといった問題がある。有料化と戸別収集をセットで行わないと、その問題の解決は難しい。自治会への負担を考えた上で検討していただきたい。 ●戸別収集ではどのようにごみを出せばよいか。 →各ご家庭の敷地内で、道路に接している箇所にごみを出していただくこととなります。戸別収集を行っている自治体では、ごみ袋のまま、または、用意したポリバケツ

	などにごみ袋を入れて、ごみを出している現状です。 ●カラス被害に遭うのではないか。 →戸別収集になってもカラス被害はなくならないと考えています。戸別収集を行っている自治体では、各家庭においてカラス対策を行っている現状です。 ●戸別収集はいくらお支払いすればよいか。 →有料化は、ごみ処理、つまりごみの収集運搬処理に要する費用の一部を市民の皆さまにお願いするものです。ごみ処理には、年間約 30 億円以上の経費がかかっています。その財源の捻出も含めて有料化を導入するといった側面もあるため、戸別収集を導入することで経費が増えてしまうことになると、有料化の意味合いが薄まってしまうと考えています。経費を掛けず戸別収集を導入することが出来れば良いのですが、今、戸別収集の経費については、環境事業センターが中心となり、算出をしているところです。 →資料１の３ページでは、パッカー車とごみ袋のイラストを用いて、ごみ処理経費を分かりやすくお示ししています。１回で２トンのごみを積むことが出来るパッカー車１台では、約 15 万円の経費が掛かり、家庭から出されるごみについては、一袋あたり約 500 円の経費が掛かっています。有料化が決まったわけではないですが、有料化を行っている自治体の例を挙げますと、１リットルあたり２円で 10 リットルあたり 20 円となっていることから、本市では、一袋あたりおよそ７キログラムなので、約 20 円をご負担いただくことになるのではないかと考えています。また、戸別収集に関して、単純に掛かる経費だけを考えるのではなく、資源物の収集の見直しなど、現状の掛かる経費の削減についての検討も行うことで、その導入の可能性について検討しているところです。 ●個人情報の記載がある紙類は、いつ出せば良いか。資源物か燃やせるごみか。 →シュレッダーで裁断するなどして、資源物の日に出していただきますようお願いします。 ●茅ヶ崎市は、高い給与の職員が、未だに３人乗車でごみを収集している。委託を行っている自治体が多い中、茅ヶ崎市についても委託を進めて欲しい。 →検討します。 ●茅ヶ崎市では約 7 万トンのごみが出ていると聞いたが、別紙３の中では、藤沢市は人口が多いのに、ごみの量が少ないのは何故か。 →茅ヶ崎市の数値は、事業者のごみも含めたごみの総量をお示ししたものです。藤沢市の数値は、家庭から出されるごみの量の数値です。

	●戸別収集に関して、敷地内に出すことが難しい場合はどのようにすれば良いか。また、集合住宅はどのように収集するか。 →道路上ではなく、敷地内でごみを出していただく場所を決めていただく必要があるかと考えます。例えば、玄関前などに出すことが良いと考えます。また、他市の事例となりますが、集合住宅は既存の集積場所からごみを収集している現状となりまして、お部屋の前からごみを収集するようなことは行っていません。 ●コンポストを使用している都合上、促進剤が必要となるが、その費用を市で補助出来ないか。 →今の財政状況から、補助を創設することは難しいのが現状です。ご意見として賜ります。 以上